

大地の芸術祭 越後妻有 アートトリエンナーレの報告



写真左上から／作品番号 179 國安孝昌 柵守の竜神の塔／作品番号 182 深川資料館通り商店街協同組合 +Qrr ART 白濱万亀 かかしのこどもたち (伊東直昭作品)／作品番号 194 アンティエ・グメルス 内なる旅／撮影：木村 静

新潟県十日町市と津南町760km²におよぶ自然豊かな大地で開催される芸術祭も、2000年、2003年、2006年そして今年の2009年で4回目です。回を重ねるごとに作品が増え、アートがその土地に溶け込み、そこに暮らす人々に受け入れられるようになってきたようですが、ここまでの多難な道のり、特に第1回目を幕開けするまでは並々ならぬ苦労があったようです。

TAEZ! が開くトリエンナーレ学校では、この芸術祭に第1回目から関わってきた方と、今年、作品制作と作家主催ツアーに取材同行し、さまざまなシーンを撮影した方を報告者としてお招きし、芸術祭の魅力、裏話、10年間の芸術祭に関わる人や地元の人の変化、町の変化、そして新たに生まれた課題などについてうかがいます。

- ー ディレクターが2000回役所に通いつめ、2000回断られたってホント?
- ー 「こへび」のほかに「おおへび」や「ちゅうへび」もあるってホント?
- ー 中越大地震の前後でどう変わったの?
- ー こへび隊は雪下ろしもする?

アート入門者はもちろん、越後妻有へ行った人もそうでない人も、アート・ボランティアをやってみたいと思っている人も、どなたでもご参加ください。

日 時: **10月10日(土)** 14:00 ~ 16:30 (開場13:30)

会 場: **ZAIM本館1階 交流サロン**

〒231-0021 横浜市中区日本大通34 Tel. 045-222-7030 <http://za-im.jp/>

みなとみらい線「日本大通り駅」徒歩2分／JR根岸線・市営地下鉄「関内駅」徒歩5分

報告者: **清水 玲** 氏 (美術家)、**木村 静** 氏 (メディアアーティスト)

受講無料、予約不要。直接会場へお越しください。

お問合せ: **TAEZ!** トリエンナーレ学校 TAEZschool@gmail.com

〒231-0021 横浜市中区日本大通34 ZAIM本館301号室

<http://takearteazy.wordpress.com/>

●プロフィール

清水 玲 (SHIMIZU, Ryo)

美術家、Play Art Laboratory (PAL) プロデューサー、m-SITE-r/design 代表。

1999年にジェームス・タレルの光の館の実施設設計に関わって以来、様々ななかたちで大地の芸術祭と関わりを持つ。

<http://ryoshimizuz.jp/>

木村 静 (KIMURA, Cizca)

メディアアーティスト。フリーアナウンサー。ボイストレーナー。

音声・映像・紙などさまざまな媒体での情報発信の企画・制作に関わる。活動テーマは、メディアによる市民コミュニケーション網の構築。

<http://channelp.exblog.jp/>

●「大地の芸術祭2009 秋版」

10月3日～ 11月23日

※土日祝日のみ開館の作品もありますのでご注意ください。

<http://www.echigo-tsumari.jp/2009autumn/summery/detail.html>

●トリエンナーレ学校について

「横浜トリエンナーレ2005」総合ディレクターの川俣正氏が開いた「トリエンナーレ学校」を引き継ぎ、現代アートに親しみ、人生をより豊かにするための学びと実践と交流の場です。現代アートをより深く理解すること、アート・ボランティアに参加すること、新しい分野の人と出会うことなど、人それぞれの目的をサポートできるようプログラム作りをしていきたいと思っています。

http://www.ycan.jp/archives/2008/07/post_172.html

●TAEZ! について

「TAEZ!」は「た・え・ず」と読みます。「Take Art Eazy!」の略です。TAEZ! は、2004年に「横浜トリエンナーレ2005」を盛り上げようと集まったボランティアのグループ「はまこどり」が原点です。「横浜トリエンナーレ2008」に関わった仲間も加わり、今年8月、新たに「TAEZ!」として活動を始めました。横浜をはじめ各地で行われる芸術文化のようすをわかりやすく伝え、横浜を魅力あふれる街にするをめざしています。

詳細はこちらをごらんください。

<http://takearteazy.wordpress.com/about/>

